

INA951/952

取扱説明書

本品をお使いになる前には、必ず本書をよくお読みの上、正しくお使いください。

各製品の専用取扱説明書もお読みください。取扱説明書は、大切に保管してください。

本品をゆずられる場合は、次に使用される方のために取扱説明書も併せてお渡しください。

ご不明な点がございましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。



警告 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

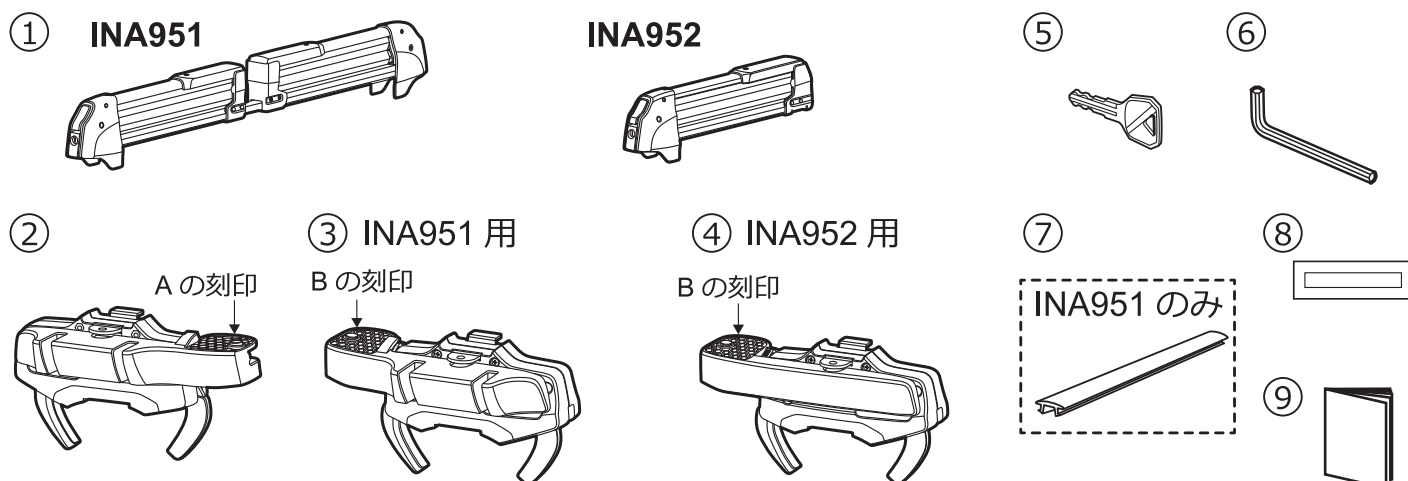
- 本品を装着するベースキャリアについては、十分な強度があることを確認し、確実に取付けてください。
- 走行前に、ボルト等にユルミがないか確認してください。
- 走行時は必ずキーをロックしてください。
- 本品を改造して使用しないでください。
- ベースキャリアの前後間隔を500mm以上に調整してください。
- スキー、スノーボード以外の物を積載しないでください。



注意 注意事項を守らないと、ケガを負ったり、製品・車両・積載物が損傷するおそれがあります。

- 本品は盗難防止ではありません。積載物を長時間放置しないでください。

部品内容



No.	部品	数量		No.	部品	数量	
		INA951	INA952			INA951	INA952
①	本体	2	2	⑥	六角レンチ	1	1
②	メモリークランプ A	2	2	⑦	フレームモール	1	—
③	メモリークランプ B (INA951 用)	2	—	⑧	スペックシール	1	1
④	メモリークランプ B (INA952 用)	—	2	⑨	取扱説明書 (本書)	1	1
⑤	キー	2	2				

使用工具を準備する

本品の取付けには、次の工具が必要ですので、準備してください。(INA951のみ)



ハサミ

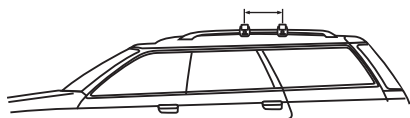


鉛筆

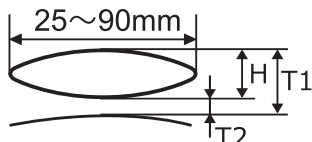
使用前の確認

取付金具の対応バーサイズ

推奨 750mm
500mm以上



■ 取付可能バーサイズ



H: 23~35mm

T1: 屋根までの距離 最低55mm

T2: 最低25mm

ベーシックステーセットの取扱説明書を見て、キャリアの前後間隔が500mm以上になるようにステーとバーを取付ける。

⚠ 注意

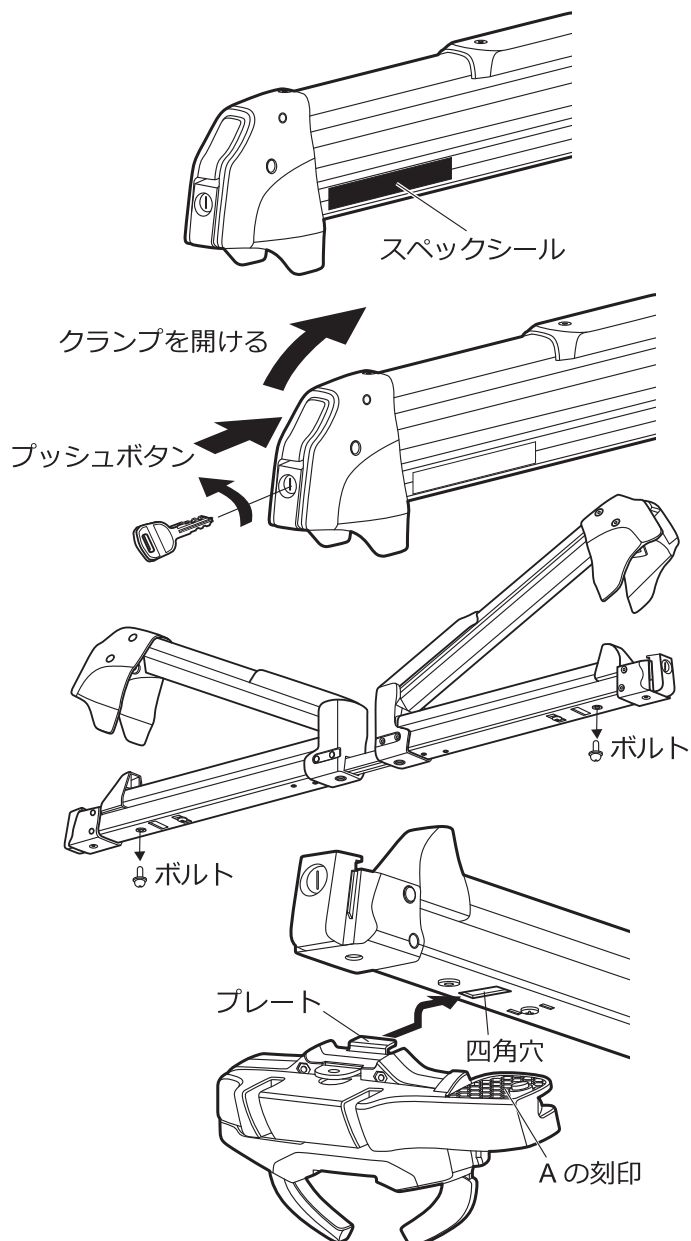
ステー・バーの組立・取付け方法については、ベーシック・ステーセットの取扱説明書をよく読み正しく取付けてください。

⚠ 警告

本品を装着するベースキャリアは、十分な強度があることを車両又はキャリアの取扱説明書で確認してください。万一、強度が不十分な場合は、取付けしないでください。

取付け前の準備/INA951

1 アタッチメントの取付準備をする (INA951)



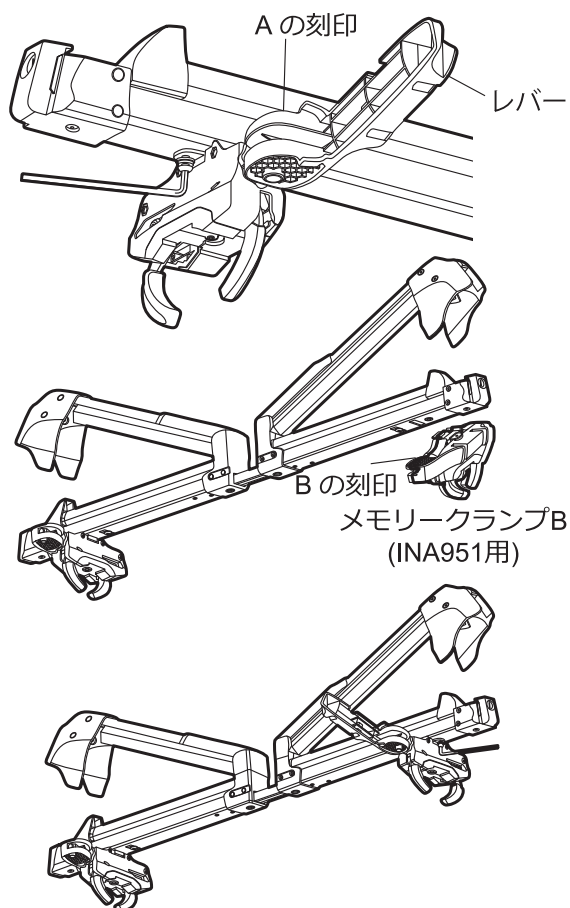
1 母国語のスペックシールを貼る。

2 カギ穴にキーを差込み、“左”の方向に回してロックを解除する。
プッシュボタンを押しながら、上にクランプを押し上げてクランプを開ける。

3 アタッチメント本体下面の両端にあるボルトを2ヶ所外す。

4 メモリークランプAのプレートを本体の四角穴に差し込む。

1



- 5 レバーを開け、3で外したボルトをメモリークランプAのプレートに差し込み、アタッチメント本体のナットに付属のレンチを使って固定する。

警告

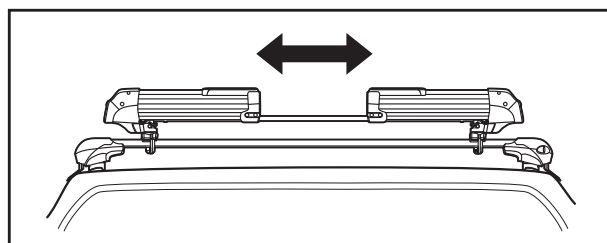
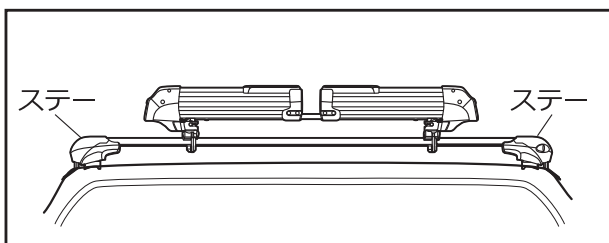
プレートが四角穴に確実にかけた状態でボルトを締めてください。

- 6 メモリークランプB(INA951用)のプレートを5で取り付けした反対側の四角穴に差し込む。

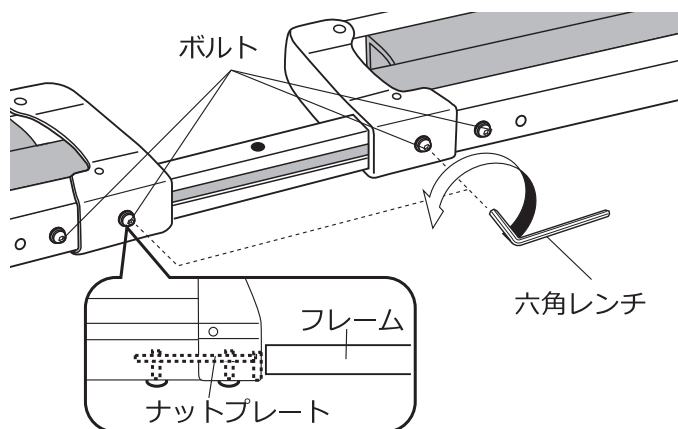
- 7 レバーを開け、3で外したボルトをメモリークランプB(INA951用)のプレートに差し込み、アタッチメント本体のナットに付属のレンチを使って固定する。

2 アタッチメントの幅を決める (INA951)

【幅調整機能】



INA951は、幅調整が可能です。車輛の屋根幅が広い場合や、車輛の背が高い場合には、幅を広げると板の積み降ろしが簡単になります。INA951は、左右のステーの間に取付けてください。



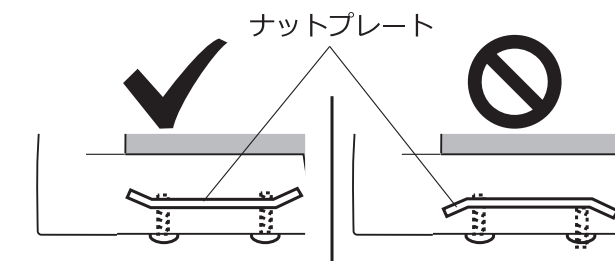
- 1 六角レンチでボルトを2回転ゆるめる。

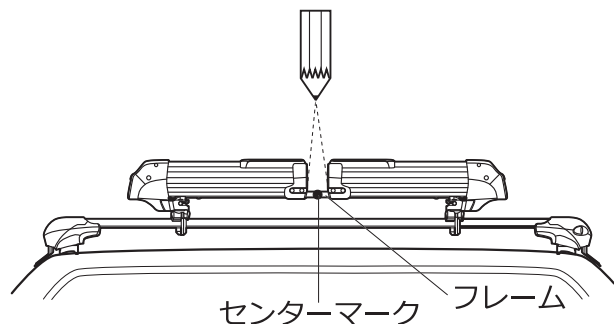
参考

ボルトをゆるめすぎると、ナットプレートが外れてしまいます。

警告

ナットプレートが外れてしまった場合は、向きを間違えないように再度組み付けてください。

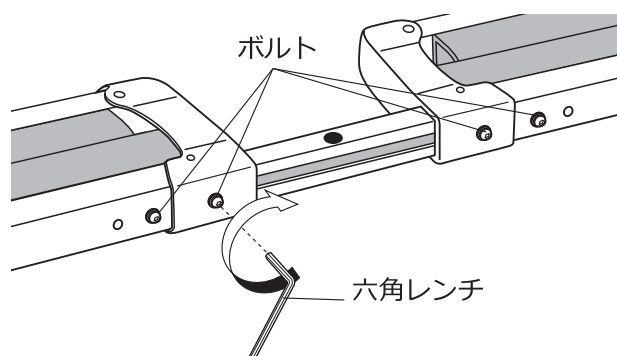




- 2 アタッチメントをバーに載せフレームのセンターマークが中央になるように、フレームを0～380mmの間で幅調整し鉛筆でフレームの位置をマークする。

警告

380mm以上上げたり、フレームが左右に片寄るとフレームが脱落します。アタッチメント下面の穴からフレームが見える範囲内で幅調整してください。



- 3 鉛筆でマークした位置に合わせ、六角レンチでボルトが固くなるまで締め込む。

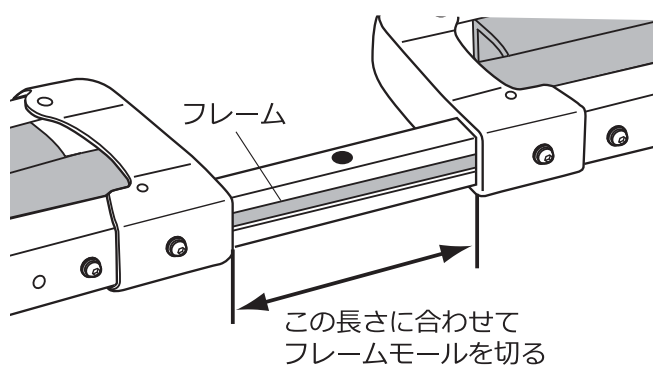
警告

ボルトにユルミがないように確実に締めてください。

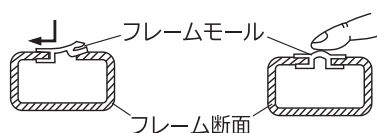
参考

フレームを動かすときには、センターマークを中央にしてフレームが抜けないように注意してください。

3 フレームモールを取付ける (INA951)



- 1.差し込む 2.指で押し込む 3.押しならす



- 1 フレーム裏側のミゾの長さに合わせてフレームモールをハサミで切る。
- 2 フレームモールの片側をフレームに差込みながら、反対側を指で押し込む。押し込んだ後に、指で押しならして平らにする。

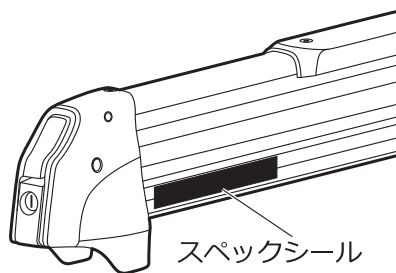
参考

フレームモールは前後のキャリアとも取付けてください。フレーム裏側のミゾを全てふさがないとフレーム裏側のミゾから風切り音が生じます。必ず、隙間がないようにフレームモールでふさいでください。

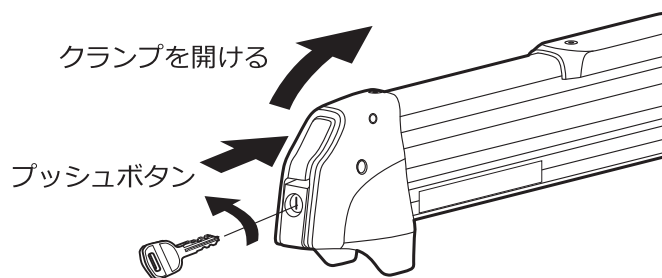
取付け前の準備/INA952

1 アタッチメントの取付準備をする (INA952)

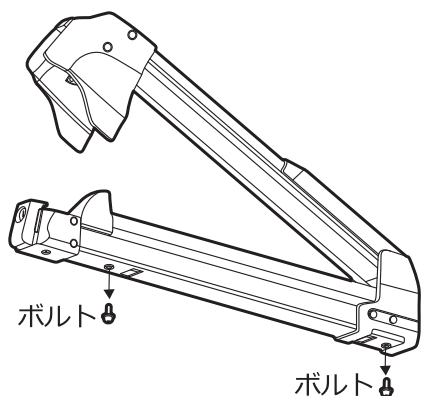
1 母国語のスペックシールを貼る。



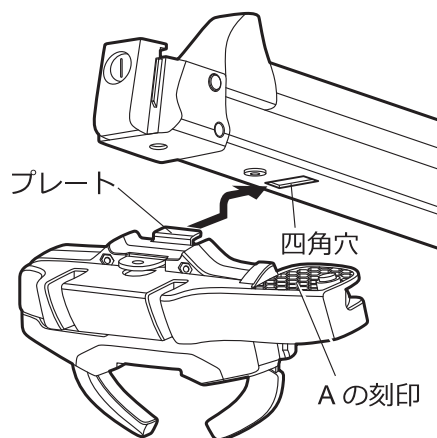
2 カギ穴にキーを差込み、“左”の方向に回してロックを解除する。
プッシュボタンを押しながら、上にクランプを押し上げてクランプを開ける。

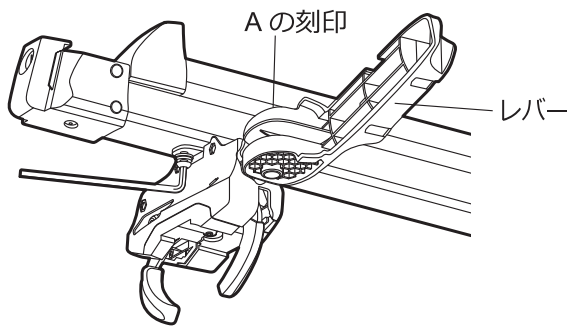


3 アタッチメント本体下面のボルトを2ヶ所外す。



4 メモリークランプAのプレートを本体キー側の四角穴に差し込む。

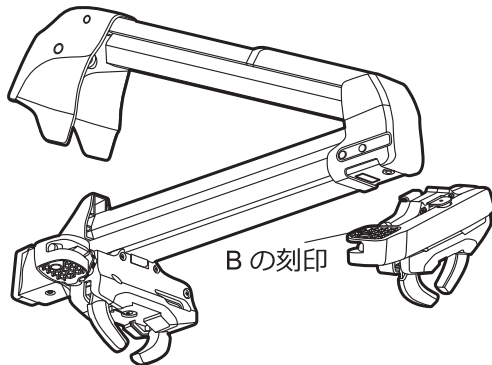




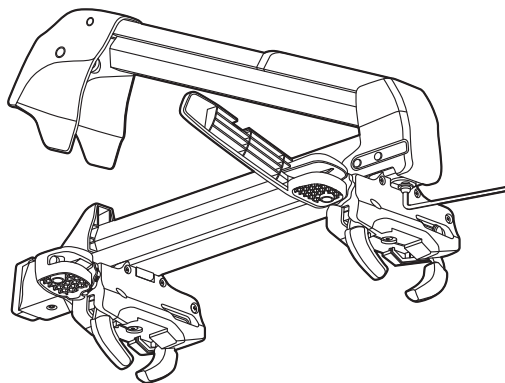
- 5** レバーを開け、**3**で外したボルトをメモリークランプAのプレートに差し込み、アタッチメント本体のナットに付属のレンチを使って固定する。



警告
プレートが四角穴に確実にかけた状態でボルトを締めてください。



- 6** メモリークランプB(INA952用)のプレートを本体ヒンジ側の四角穴に差し込む。

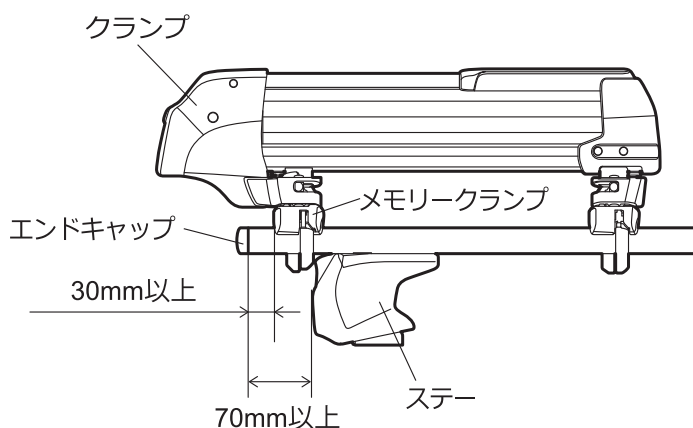


- 7** レバーを開け、**3**で外したボルトをメモリークランプB(INA952用)のプレートに差し込み、アタッチメント本体のナットに付属のレンチを使って固定する。



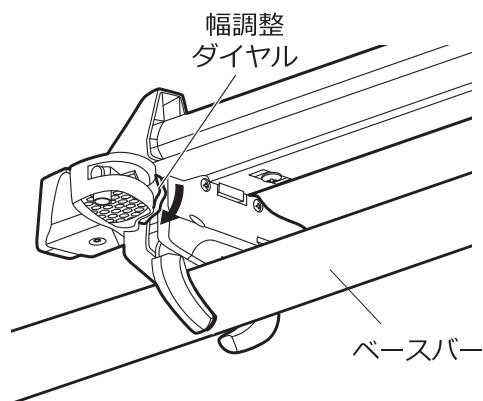
ステーの外側に取付ける場合

エンドキャップを除いたバーの先端から30mm以上内側にメモリークランプを取付けてください。

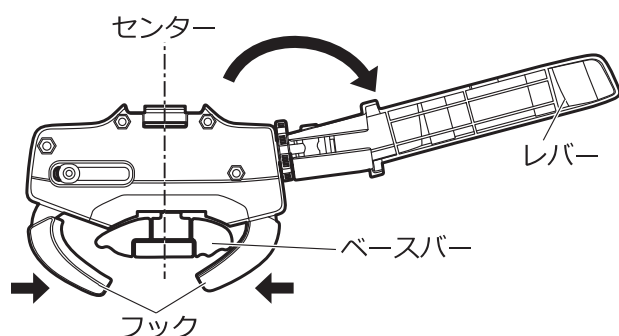


ベースキャリアへの取付方法

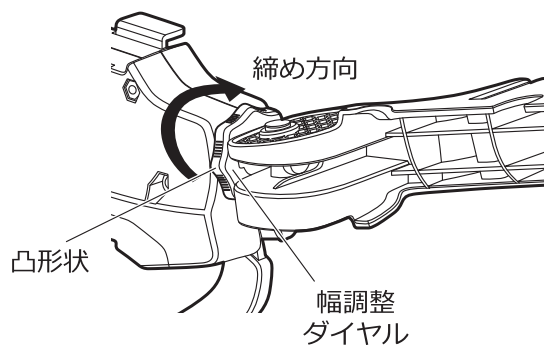
1



- 1 レバーを閉じて、幅調整ダイヤルを矢印の方向に回転させて、指先で強く締めてください。



- 2 レバーを開けて、幅調整ダイヤルを矢印の方向に約6回転(目安)させてフック間をせまくする。ベースバーとフック間のセンターが一致していることを確認して、レバーを閉じてしっかりと固定する。レバーがゆるい場合は、さらに回転させる。きつい場合は、逆回転させて調整し、しっかりと固定する。

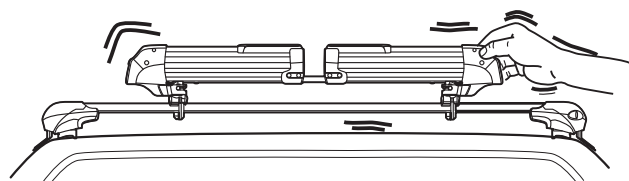


- 3 同様の手順で、残りの3ヶ所を固定する。

参考

- 幅調整ダイヤルを回転させる際は、幅調整ダイヤルについている凸形状部を目安にします。
- 回転数は目安です。ベースバーの形状により調整が必要です。

アタッチメント取付後の確認

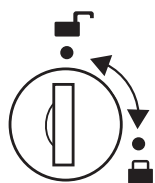


- 4 前後のアタッチメントを前後・左右・上下にゆすり、ボルトやレバーのユルミによるガタツキがないか確認する。

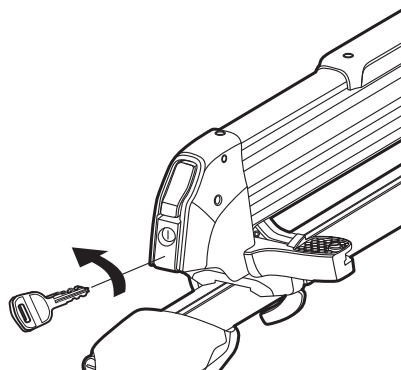
取付初期はクッションがバーに追従し、初期ゆるみができる場合があります。ユルミがある場合は再度1～4に従って取付けてください。

使用方法

1 積載する

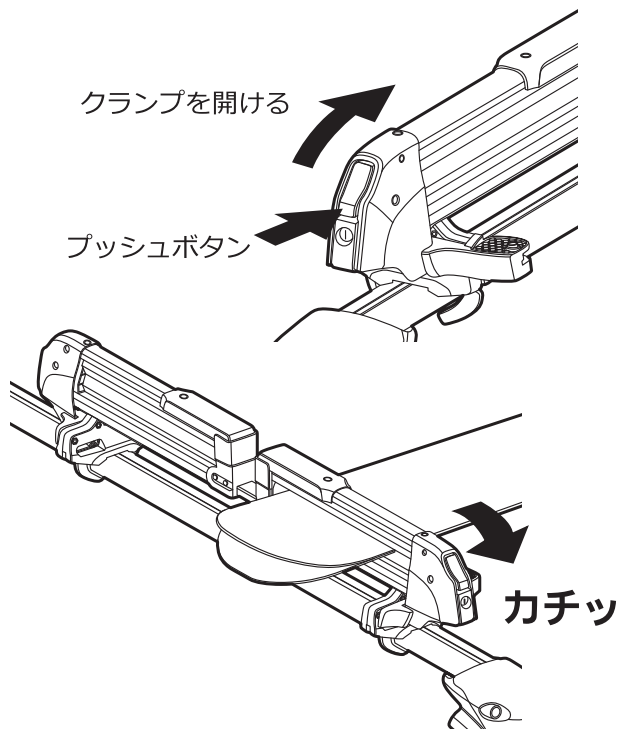


ロック解除

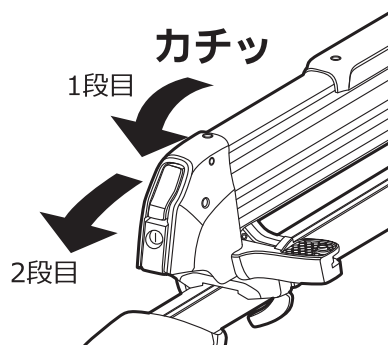


クランプを開ける

プッシュボタン



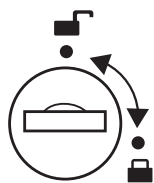
カチッ



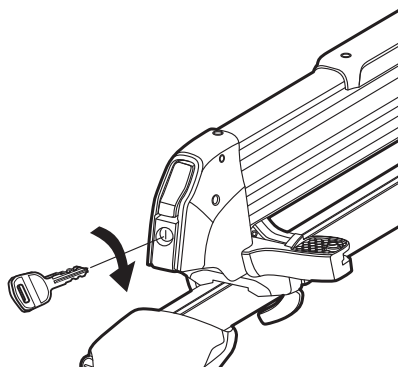
1段目

2段目

カチッ



ロック



1 カギ穴にキーを差込み、“左”の方向に回してロックを解除する。

2 プッシュボタンを押しながら上方にクランプを押し上げてクランプを開ける。

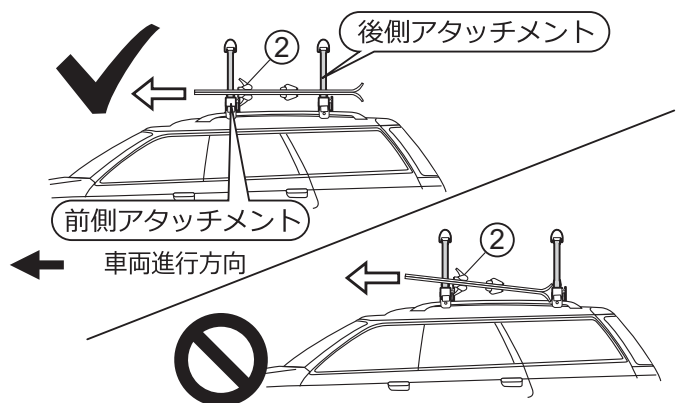
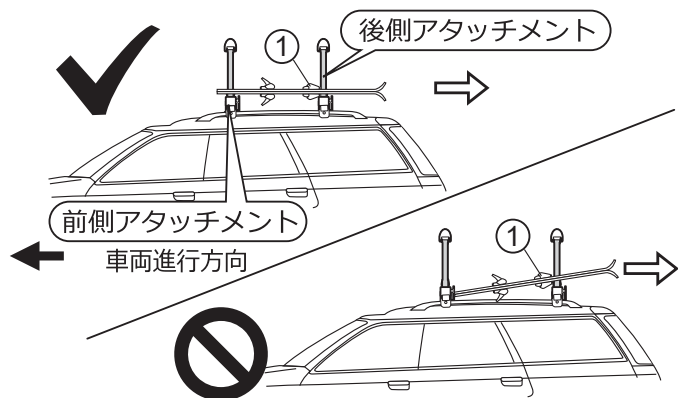
3 スキー、スノーボード、ストックを下記の手順で積載してクランプを「カチッ」と音がするまで閉じる。

2段階ロック

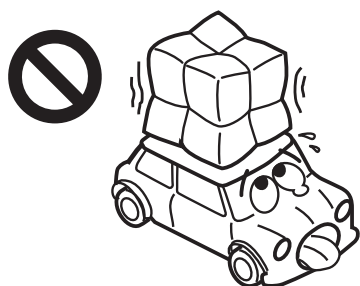
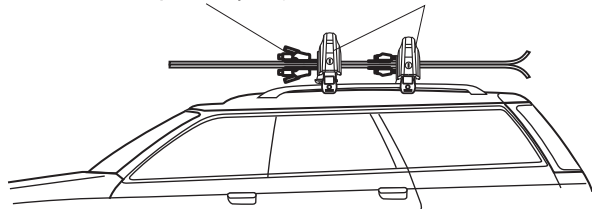
本品は、2段階で締めこむ機能になっています。

- カービングスキーなど、厚い板の場合は1段目を使用する。
- スノーボードなど薄い板は、2段目まで締めこむ。
- しっかり固定するため、なるべく2段目まで締めこんでください。

4 キーを差込み、“右”方向に回してロックし、キーを抜く。



バイディング アタッチメント



5 スキーまたはスノーボードが積載可能であることを、次の手順で確認する。

積載可能なスキー・スノーボードの確認手順

- 1) クランプアームを開けた状態で、スキーまたはスノーボードのテールを進行方向に向けてキャリアに載せる。
- 2) 後側アタッチメントにバイディング①が当たるまでスキーまたはスノーボードをスライドさせる。
- 3) スライドさせた結果、前側アタッチメントからスキーまたはスノーボードが外れる場合は、そのスキーまたはスノーボードは積載しないでください。
- 4) 上記の確認で外れない場合でも、必ず続けて前側アタッチメントにバイディングが当たるまで②スキーまたはスノーボードをスライドさせる。
- 5) スライドさせた結果、後側アタッチメントからスキーまたはスノーボードが外れる場合は、そのスキーまたはスノーボードは積載しないでください。

	INA951	INA952
スキーのみ	6	3
スキー+ストック	4セット	2セット
スノーボードのみ	4	2
スノーボード+スキー	2+3	

参考

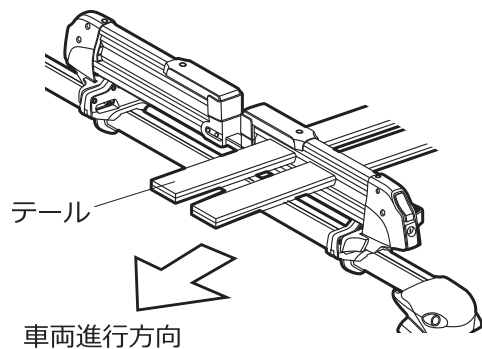
スキー/スノーボードのバイディングが前後アタッチメントの間に入らない場合は、片方のバイディングを前後アタッチメントの間から出して積載してください。

警告

やむをえず、バイディングを前出しにする場合は80km/h以下で走行してください。80km/h以上の速度で走行すると、スキー/スノーボードの破損や脱落など重大な事故を起こすおそれがあります。

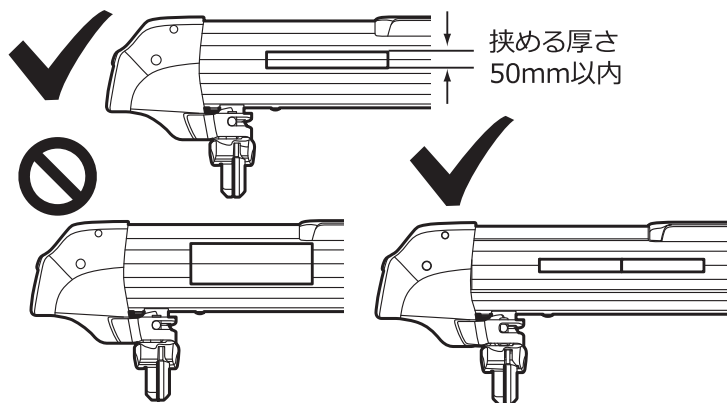
警告

最大積載重量は車種により異なります。車種ごとにキャリア取付部の強度が異なるため、最大積載重量に制限があります。最大積載量を超えた積載をするとアタッチメントに無理な力がかかることによりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



スキーの積載方法

1) スキーを合せて、テールを車両の進行方向に向けて積載する。



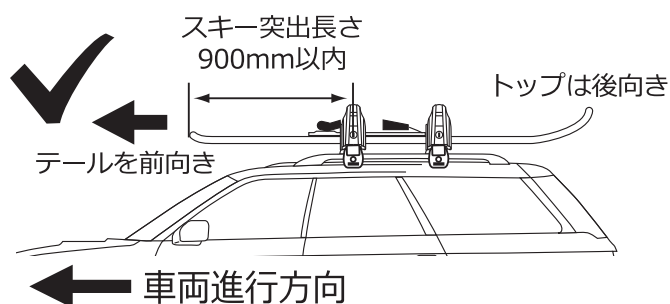
●カービングスキー積載の注意

スキーに一体型バインディングやプレートが付いていて、合わせた状態で50mm以上になる場合は、スキーを合わせずに、バラして積載してください。

⚠ 注意

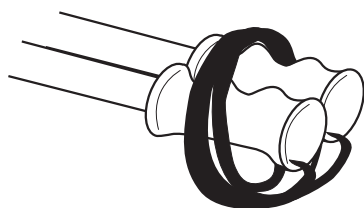
●スキー板をバラして積載する場合

- ・スキーはテール側を前に向けて積載する。
- ・バインディングが前後のキャリアに入らない場合は、前にずらす。
- ・前側キャリアから突出する長さは900mm以内にする。
- ・積載する板の厚みの差は10mm以内とする。

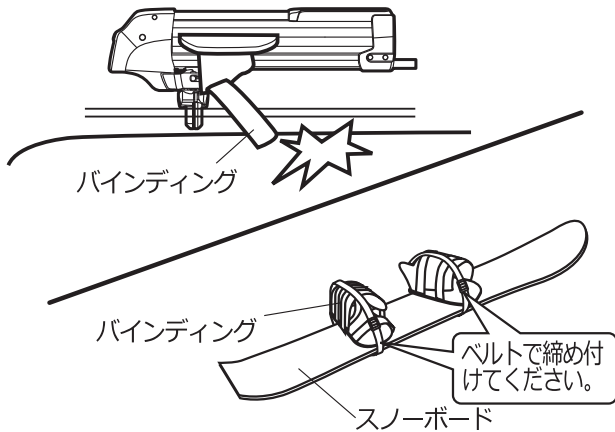


ストックの積載方法

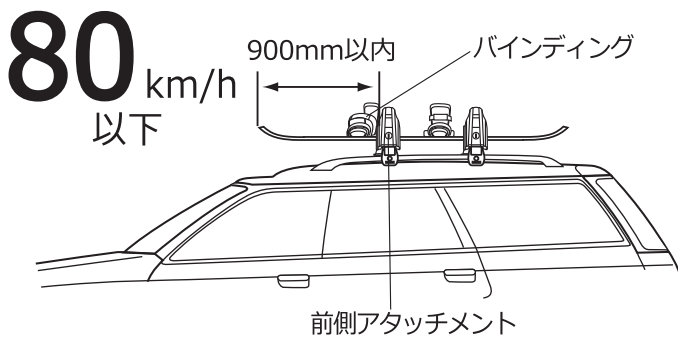
ストックのベルトがルーフに当たらないようにグリップなどにかからめて固定してから積載する。



スノーボードの積載方法



- 1) バインディングを下向きにして積載する場合は、バインディングがルーフに当たらないようにベルトなどで固定して積載する。
- 2) スキーおよびスノーボードのバインディングがメモリークランプに当たらないように積載してください。当たる場合はスキーおよびスノーボードを積載する位置を変えてください。
- 3) バインディングは、前後アタッチメントの間に入るように積載する。やむをえず入らない場合は片方のバインディングを前に出して積載する。



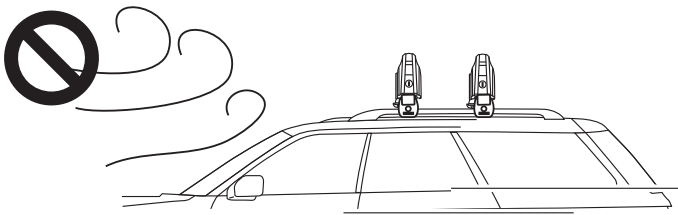
⚠ 注意

バインディングを前に出す場合

- スノーボードは上向きに積載する。
- 前側キャリアから突出す長さは900mm以内にする。

⚠ 警告

上記条件以外でスノーボードを積載すると、走行中の風圧等でキャリアや積載物が脱落し、後続車や人を巻き込む重大な事故を起こすおそれがあります。



警告



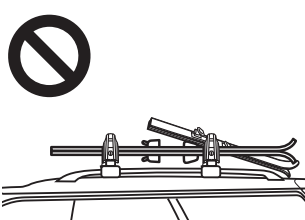
スキー、ストック、スノーボードを積載する時は、必ずクランプアームを確実に閉じてキーをロックしてください。



積載時には、スキーやスノーボードのケース、保護用ビニール袋を使用しないでください。走行時の風圧によりキャリアや積載物が脱落するおそれがあります。



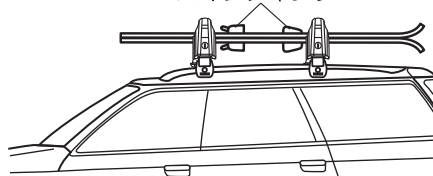
急発進、急ハンドル、急ブレーキはなるべく避けてください。また、やむを得ず無理な走行をした場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。



スキー、ストック、スノーボードを積載する前に、必ず確認手順（P9参照）を行い、適合しない場合はキャリアに積載しないでください。子供用などの短いスキーや短いスノーボードを積載すると、走行中に前後キャリアの間から抜けて、スキーやスノーボードが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

100 km/h 以下

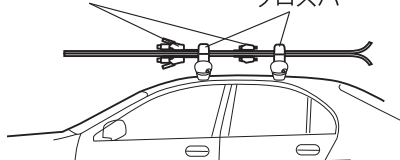
バインディング



80 km/h 以下

バインディング

クロスバー



100 km/h 以下で走行

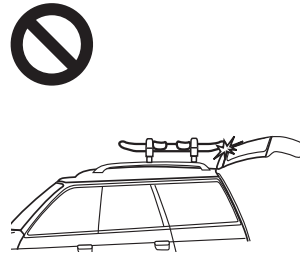
キャリア積載時は法定速度を守り、100km/h以下で走行してください。

前後のバーの間にバインディングが入らない場合は、80km/h以下で走行してください。

注意

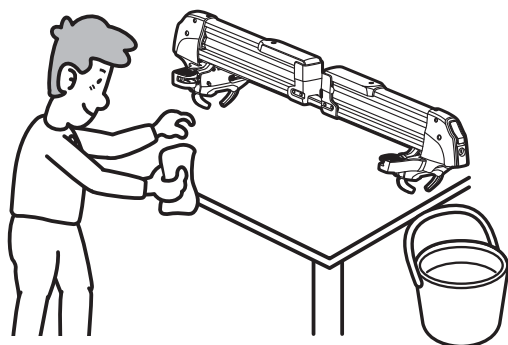


キャリアを装着しているときは洗車機を使用しないでください。



リアゲートやトランクを開ける時に、スキーやスノーボードに当たらないように注意してください。

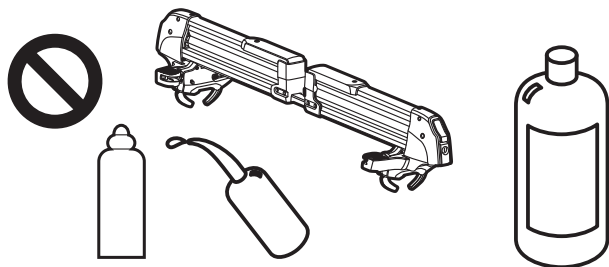
日常のお手入れ



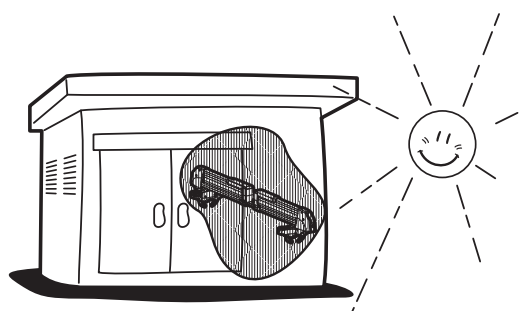
- 1 水で汚れを落とす。
- 2 水を含ませ固く絞ったタオルで汚れを去除く。
- 3 日陰でよく乾燥させる。

⚠ 警告

キーやボルトへの給油はしないでください。
シンナー、ワックス等、プラスチックを侵す溶剤は使用しないでください。



保管方法



使用しないときは、車から本品を外してください。直射日光の当たらない乾燥した場所に保管してください。

⚠ 警告

部品は、アタッチメント本体に組付け、キーは袋に入れてアタッチメントといっしょに保管すると便利です。
アタッチメントを使用しない時は、雨や紫外線などによるサビや歪みなどを防ぐために、車両から外して保管してください。

補修パーツのご案内

補修パーツをお求めの際は、キャリアを購入された販売店にパーツ名を指定してご注文ください。

